

# 3 / 20 (水) の行事

報道発表資料の配付日時 3月13日(水) 14時00分

|                         |  |                       |  |
|-------------------------|--|-----------------------|--|
| 発表項目<br>(行事名)           | 日本海地震・津波調査プロジェクト 北海道地域研究会<br>「地域防災フォーラムin江差～みんなで考えよう！地震・津波への備え～」<br>の開催について  |                       |  |
| 記者レクチャー<br>のお知らせ        | (実施日時)   | 発表者                   |  |
|                         |  | 発表場所                  |  |
| 概要                      | <p>「日本海地震・津波調査プロジェクト」(事務局：東京大学地震研究所)では、その研究成果等を地域に伝達し、地域ごとの防災上の問題について検討するため、地域研究会を開催しています。</p> <p>この度、住民を中心に参加いただき、地域の津波防災について一緒に考えることで、地域防災力の向上を図るため、江差町で「地域防災フォーラムin江差～みんなで考えよう！地震・津波への備え～」を開催しますので、お知らせいたします。</p> <p>1 日時 平成31年3月20日(水) 10:45～15:15</p> <p>2 会場 檜山振興局講堂(江差町字陣屋町336-3)</p> <p>3 主催・参集範囲等<br/>主 催：東京大学地震研究所、北海道<br/>後 援：江差町<br/>協 力：北海道開発局、札幌管区气象台<br/>参集範囲：地域住民、国・道・関係市町村の防災担当者等</p> <p>4 内容<br/>第一部 講話<br/>「北海道南西部と沖合における地震・津波について」<br/>(東京大学 教授 佐藤比呂志)<br/>第二部 防災井戸端会議(ワークショップ)<br/>「住民との協働、各機関との連携による地震・津波防災を進めるために、今できること」(東北大学 助教 定池祐季)</p> |                       |  |
| 参 考                     | <p>※「日本海地震・津波調査プロジェクト」<br/>文部科学省の委託事業(平成25年～平成32年、委託先：東京大学)。<br/>日本海沿岸における震源断層モデルや津波波源モデルを構築するための調査・観測、それに基づく津波・強震動のシミュレーションを行い、防災対策をとる上での基礎資料の提供を行う。</p>  |                       |  |
| 報道(取材)<br>に当たって<br>のお願い | ワークショップを含めて公開で行いますので、積極的に取材いただきますようお願いします。   |                       |  |
| 他のクラブ<br>との関係           | 同時配付   | (場所)<br>檜山振興局管内関係報道機関 |  |
| 担 当<br>(連絡先)            | <p>総務部危機対策局危機対策課(担当者：主査 高橋)<br/>TEL 011-204-5900<br/>内線 22-587</p> <p>(主催者連絡先)<br/>東京大学地震研究所 日本海地震・津波調査プロジェクト<br/>(地域研究会担当者：大塚)</p>  |                       |  |

# 地域防災フォーラム in 江差

## ～みんなで考えよう！地震・津波への備え～

**日時** 平成31年 **3月20日** (水) 10:45～15:15

**場所** 北海道 檜山振興局 4階 講堂  
(江差町字陣屋町336-3 Tel : 0139-52-6500)

### 第一部：講話

参加無料  
どなたでも  
参加できます

## ① 「北海道南西部と沖合における地震・津波について」

佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授

専門は構造地質学、アクティブテクトニクス、探査地震学。  
反射法地震探査による直接的な断層のイメージングや構造地質学的手法により、震源断層-活断層システムの形状を明らかにする研究を行っている。  
「地震調査研究推進本部・地震調査委員会活断層分科会」委員、「地震予知連絡会」委員、「日本海における大規模地震に関する調査検討会」委員・「同海底断層WG」委員。

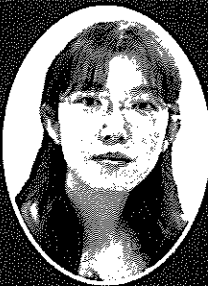


### 第二部：防災井戸端会議（ワークショップ）

「～住民との協働、各機関との連携による  
地震・津波防災を進めるために、今できること～」

## ② 「～住民との協働、各機関との連携による地震・津波防災を進めるために、今できること～」

檜山管内を中心として、近隣市町村の防災関係機関、消防・警察、社会福祉施設・学校関係者、北海道開発局、札幌管区気象台、函館地方気象台、北海道庁等と一緒に津波防災の方向性を探ります。



進行役：定池 祐季氏  
東北大学 災害科学国際研究所 助教

専門は災害社会学、地域社会学、防災教育、災害文化。剣淵町出身。北海道大学大学院文学研究科修了、博士（文学）。北海道南西沖地震を奥尻島で経験したことをきっかけに、災害復興、地域防災に関する研究を志す。防災教育活動のほか、奥尻島の復興プロセスに関する情報提供も行う。胆振地方東部地震発災後は、厚真町の災害対応、復興・生活再建支援に関わる支援活動を行っている。

## ●プログラム

- 10:45 開会  
主催者挨拶
- 10:50 講話  
「日本海側の津波の特徴(仮題)」  
佐藤 比呂志 東京大学地震研究所 教授
- 11:45 休憩
- 13:15 井戸端会議(ワークショップ)  
「～住民との協働、各機関との連携による  
地震・津波防災を進めるために、  
今できること～」  
定池 祐季氏 東北大学  
災害科学国際研究所 助教
- 15:15 閉会

## ●会場

北海道 檜山振興局  
4階 講堂  
(江差町字陣屋町336-3)

## ●お申し込み方法

申込み締切：3月8日(金)

当日の参加申し込みも承りますが、会場整理の都合上なるべく事前申し込みをお願い致します。  
下記に必要事項をご記入の上、TELまたはFAXでお申し込みください。

申込み先：北海道庁 危機対策課(高橋)  
TEL:011-204-5900 FAX:011-231-4314

## 地域防災フォーラム in 江差 参加申込書

| お名前 | ご所属(機関名) | お住まい<br>(市町村名) | ご連絡先<br>(Tel, E-mail) |
|-----|----------|----------------|-----------------------|
|-----|----------|----------------|-----------------------|

※参加申込書に記載された個人情報は、受付整理や当地域防災フォーラムに関する諸連絡のみに利用し、それ以外の目的には使用しません。

## ●お問い合わせ先

北海道 危機対策課 防災グループ(高橋)  
TEL 011-204-5900

東京大学地震研究所(日本海地震・津波調査プロジェクト 地域研究会担当：大塚)